

## ●創業塾から大村市産業支援センターへ訪問がきっかけ

**MC**：集まれ！ファーストペンギン ニュービジネス ザ ネクストステップ 本日のゲスト様は、**テディベア工房 ゆうべあーず 代表の三浦由美子様**にお越しいただきました。こんにちは、よろしくお願いいたします。(拍手)

**三浦**：こんにちは、よろしくお願いいたします。

**MC**：お久しぶりでございます。

**三浦**：はい、6年振りかなと思います、よろしくお願いいたします。

**MC**：よろしくお願いいたします。ご存じの方もたくさんいらっしゃると思うんですが、改めて自己紹介をお願いしてもよろしいでしょうか？

**三浦**：はい、テディベア工房 ゆうべあーず 三浦由美子と申します。テディベアを作って約28年、地味に作っております。

**MC**：28年も作ってらっしゃるんですね！

**三浦**：はい、間ちょっとお休みしたような時間もありましたけれども、ほとんど飽きもせず作っているんです。

**MC**：そうなんですね、最初作り始めたきっかけは？

**三浦**：はい、最初はまだ24、5歳ぐらいの時に東京でお勤めしてまして、その時に材料屋さんを見つけて、本を見ながら作り始めたのがきっかけです。

**MC**：そうなんですね、本見ながら作り始めたんですね。

**三浦**：それが全然かわいい子に仕上がらなくて“これはおかしい！”と思って、材料屋さんのお教室に行き始めたのがきっかけです。

**MC**：そうなんですね、東京から大村には？

**三浦**：地元は、佐賀県の唐津なんですけれども、そちらの方でお仕事しながら教室をやったり、作家活動したりとかは行ってたんですけれども、主人の仕事でいろんな土地を回りまして、主人の地元で長崎に戻ってきたのが、多分7年くらい前かなと思います。

**MC**：そうなんですね。宮本センター長とは、いつ頃お知り合いになったんですか？

**三浦**：実はですね、昨年の春5月か6月ぐらいの創業塾に参加しておりまして、その時にチラッとお見かけしたことがあったんですよ。それで「センターの方に何でもいいから相談に来てくださいね」というお声がけいただきまして、本気になって遊びに行きました。

**MC**：そうなんですね。

**宮本**：そうですね、声がけて本当に遊びに来ていただきありがとうございます。即実行、なんて素晴らしいんでしょう。

**三浦**：はい、そういうお話だったので、敷居が高いとなかなか門を叩けないんですけども、そう言っていたので、最初にしょうもないことだったんですけど伺ったところいろんな…、おいおいその辺りもお話していけたらなと思います。

**MC**：初めてお会いした時のお2人のそれぞれの印象をお聞きしてもよろしいですか？

**三浦**：はい、センター長はですね…スーツ着て、バリバリのキャリアウーマンで、言っちゃっていいですかね？最初はですね、ちょっと怖かったんですよ、っていう…(笑)

**MC**：怖かったんですか？(笑)

**三浦**：いや、バリバリの本当に”何でもできます！”みたいな理系の女性で「ダメよ！」って怒られてばかりで、でもセンター長のそのハッキリとした物言いがですね、私のお尻をペンペン叩かれまして、”自分が甘かったな”っていうことは痛感いたしました(笑)

**MC**：そこから、出会ったんですね(笑)

**三浦**：そうなんです(笑)

**宮本**：赤裸々にありがとうございます(笑) 毎回のように”キャリアウーマン”とか言われるのが、ちょっと穴があったら入りたい状態で、そんな偉そうなものじゃないんですけども、いやぁもう本当にすみませんって感じですね(笑)